

# 大館市教育委員会会議録

日 時 平成29年4月27日（木）  
午後3時30分  
場 所 大館市立上川沿公民館 第2研修室

大館市教育委員会

# 大館市教育委員会会議録

1 開会の日時 及び場所	日 時	平成29年4月27日(木) 午後3時30分		
	場 所	大館市立上川沿公民館 第2研修室		
2 出席委員の氏名(3名)				
教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	根 田 穂美子	
委 員	清 野 克 子			
3 欠席委員の氏名(1名)				
委 員	小笠原 正 卓			
4 委員以外の出席者職氏名				
	なし			
5 出席した職員の職氏名				
教 育 長	高 橋 善 之	学校教育課長補佐	小松原 功 秀	
教 育 次 長	佐々木 修	学校教育課長補佐	伊多波 卓 美	
教育総務課長	加 賀 安 長	生涯学習課長補佐	小 玉 均	
学校教育課長	山 本 多鶴子	中央公民館長	松 田 新 一	
生涯学習課長	一 関 留美子	スポーツ振興課長補佐	佐 藤 税	
歴史文化課長	若 宮 司	生涯学習課生涯学習係長	佐 藤 正 平	
スポーツ振興課長	菅 原 悟	中央公民館管理係長	吉 田 厚 子	
教育総務課長補佐	成 田 浩 司	教育総務課総務係長	関 智 仁	
6 会議録署名委員 教育長・根田委員				
7 会 議 書 記 教育総務課 総務係長 関 智 仁				
8 教育長報告				
(1)	障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領の策定について			
(2)	教育委員会の各施設に関するイベントについて			
(3)	平成28年度の教育委員会ホームページのアクセス数について			
(4)	平成29年度大館市立小・中学校の概要について			
(5)	平成29年度大館市の小・中学校教育の指針について			
(6)	学校運営協議会委員の任命について			
(7)	大館市立学校医・学校薬剤師の任命について			
(8)	大館市教育支援委員会委員の任命について			
(9)	大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について			
(10)	大館市生涯学習奨励員の委嘱について			
(11)	大館市立中央公民館運営審議会委員の変更について			
(12)	大館市勤労青少年ホーム運営委員会委員の変更について			
(13)	大館市スポーツ・文化合宿誘致促進事業の利用実績について			
(14)	大館市トップスポーツイベント開催支援補助金交付要綱の制定について			
(15)	大館市市民プール整備検討委員会設置要綱の制定について			
(16)	大館市スポーツ推進審議会委員の変更について			
9 議 事				
協議第10号	大館市花岡総合スポーツ公園に関する条例の制定について			
協議第11号	平成29年度6月補正歳出予算要求の主な概要について			
10 その他				

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員についてです。今年度は小笠原委員にお願いしたいと思いますが、本日、小笠原委員欠席のため、今回は根田委員にお願いします。
教育長	会議録の承認についてです。 2月15日分がありますが、いかがだったでしょうか。何かお気づきの点がありましたでしょうか。
全委員	無し。
教育長	「無し」とのことですので、承認とさせていただきます。
教育長	それでは、最初に報告事項をお願いします。各課ごとをお願いします。
教育総務課長	（「障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領の策定について」を、資料により報告）
教育総務課長・生涯学習課長	（「教育委員会の各施設に関するイベントについて」を、資料により報告）
教育総務課長	（「平成28年度の教育委員会ホームページのアクセス数について」を、資料により報告）
教育長	（1）から（3）までの報告について、質問やご意見等ありませんか。
委員	障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領の策定についてです。障害のある人とない人が共生していく社会を形成していくため、その趣旨と具体的な取り組みについて、大館市の一本筋の通ったところが提示されていると感じました。全市を挙げて、この要領を理解し、推進していくことが、大事であると感じました。学校現場にこの要領が渡り、実際に先生たちが実践されていると思いますが、これに係る全ての大人が理解し、取り組んでいくことが大事だと思います。そこでお伺いします。この取り組みについて、法律そのものも合わせた形で研修を進めていくと書かれていますが、どのように進めていくのか、概要で結構ですので教えてください。
教育総務課長	まず、この要領につきましては秋田県でも作成しています。私も単独でここまでの要領を作成するのは難しいため、県教育委員会の要領を参考にして作成しています。ご質問の研修につきましては、市長事務部局で行うこと

<p>委員</p>	<p>としており、その研修に教育委員会も参加する方向で考えています。市長事務部局では、研修についてこれから検討すると聞いておりますので、具体的な計画はまだありません。これから対応します。</p> <p>分かりました。このような法律の文章にふれることは、採用試験のときには一生懸命勉強いたしました。その後、学校現場にいてからは、毎日の仕事の上では、あまりありませんでした。ですから、先生たちにも研修でこの要領を一度きちんと読んでいただき、このような法律のもとに、この要領が出来ているのだということを理解し、奥行きのある指導ができる体制を、作っていただきたいと思います。それから、学校教育の場では、個別の教育支援計画に引き継いでいくとあります。大切なことだと思います。大館市は、0歳から20歳までということをやっております。学校にいるときは、この特別支援教育ハンドブックに沿って、切れ目のない指導をしていくと思いますが、その先の教育の現場を離れてからの就労支援、自立支援に移るとき、切れ目ができないよう、大館市全体でそこを貫くものがなければならないと思います。一人たりとも置き去りにしない大館の教育が切れ目なく続く事を願います。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>委員が言われた特別支援教育ハンドブックは、子どもたちへの対応について、大館市がこの要領を定める前に、先行して学校教育課で作成したものです。これらも含め、職員一人一人にきちんと伝わるよう、周知していきたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>学校教育課から何かありませんか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ただ今、委員より就労支援までのお話がありました。大館市が現在使っているサポートシートは、0歳から28歳までの情報を繋ぐものとなっています。これは、就学前は子ども課が保管し、関係機関からの情報を基に記載しています。就学と同時に学校教育課にそれが来ます。中学を卒業するとまた子ども課にそのシートが戻り、28歳まで活用することとなっています。このようなより具体的なものがありますので、活用していきたいと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>安心いたしました。加えて、大館市内の民間の会社で、採用した発達障害の方にどのような対応をとれば、その方に力を発揮していただけるかということ、社内研修に取り入れているというお話を聞いたことがあります。大館にはそういう認識を持たれた経営者の方もいらっしゃる事を耳にいたしました。そのような会社が増え、皆さんが安心して、働き、暮らしていければと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>他にありませんか。</p>

委員	<p>私も読ませていただきました。文章にすると難しく、漠然としていて、なかなか理解できない部分が多いと感じましたが、障害に対する理解を深めることが大事であると思いました。市役所、病院、消防と連携しながら研修を進めていくこととなると思いますので、よろしくお願いします。それから、0歳から28歳までのサポートシートについてですが、本当に大館は充実していて、安心できると感じました。次にホームページのアクセス数についてですが、キャリア教育などの全国的な意識の高まりから、大館市へのアクセス数も非常に多いと思います。私も県外の方からよくお褒めいただきます。皆さん大館の教育はすごいとおっしゃってくださいます。しかし、それもちよっとの油断で揺らぐかもしれません。良ければ良いほど、先生たちは緊張感を持っているのではないかと思います。いつもそのようなストレスを抱えている先生たちをねぎらうことも大切だと思います。</p>
教育長	<p>大館のこれに係る状態は、遅れているわけではなく、かなり進んでいる状態です。ただ、このような問題は、1件、2件あるとそれを受けた方の傷は生涯残ります。悪意を持ってそのような行動をとる方はいないと思いますが、そのように受け取られかねない行動や言動がないよう、十分気をつけなければならぬと思います。障害のある方であろうと、障害のない方であろうと、一緒に未来を切り開いていくという街づくりの観点から、進めていきたいと考えていますので、ご理解よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>生涯学習課長からご報告いただきました松下村塾についてです。素晴らしいオープニングだったと思います。また、5月の行事がたくさんあります。それから、図書館のホールも皆さんが入りやすいようにできており、私も、以前よりもっと行きたいと感じました。5月の行事で、楽しんで使っていただくことが皆さんに浸透するのではないかと思います。このような形で、皆さんのものになっていけばと思います。</p>
教育長	<p>他にありませんか。</p> <p>(「無し」の声あり)</p>
教育長	<p>無いようですので、報告の(4)から(8)まで事務局より説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>(「平成29年度大館市立小・中学校の概要について」を、資料により報告)</p> <p>(「平成29年度大館市の小・中学校教育の指針について」を、資料により報告)</p> <p>(「学校運営協議会委員の任命について」を、資料により報告)</p>

学校教育課長	<p>(「大館市立学校医・学校薬剤師の任命について」を、資料により報告)</p> <p>(「大館市教育支援委員会委員の任命について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>(4) から (8) までの報告について、質問やご意見等ありませんか。</p>
委員	<p>平成29年度大館市の小・中学校教育の指針についてです。3の(5)に教育専門監、コアティーチャー、授業マイスター等を活用した授業改善とあります。若い先生たちにベテランの先生たちの授業を見ていただくとのことですが、ぜひ、実践していただきたいと思います。教員というのは、個人の資質に頼るところが大きいと思います。実はそれをシステムとして出来ないかということチャレンジしたのが、花岡小学校ではないかと感じています。子どもたちと授業を作っていくというシステムが、できつつあると思います。花岡小学校の授業を、各学校で少しずつ取り入れていける土壌を、準備していく必要があるのではという気がしています。「おおだて型学力」の向上というのであれば、ぜひ、花岡小学校のようなチャレンジ授業の形を、広げていくような取り組みをお願いしたいと思います。</p>
学校教育課長	<p>そのように考えております。各学校がそれぞれに、他の学校のいいところを吸収しながら、自分の学校のスタンダードを作りたいという思いがあります。隣の学校の素晴らしい実践をそのままというよりも、各学校がそれぞれ自分たちの授業を作りたいという機運が高まっています。個人の資質を高めることも当然必要ですが、学校全体として、組織として、その学校の授業スタイルを構築していくことが、大切だと考えています。</p>
委員	<p>分かりました。百花繚乱はそこにもつながると思います。各学校の仕組み作りを行っていけば、先生たちのチームの力が発揮され、もっと力強い授業の構築ができると思います。期待しています。</p>
教育長	<p>実際に昨年度、多くの先生が、花岡小学校のベーシック型、チャレンジ型を参観しています。それに沿った形でいくのか、別の形でいくのかは、それぞれの学校の判断ですが、まず1回は花岡小学校で行われているベーシックチャレンジを見た上で、そちらに進むかどうかを判断するのが、今年度の各学校の動きだと思います。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
教育長	<p>他に何かありませんか。</p>
委員	<p>2年から9年の若い先生たちが、75人もいらっしゃいます。昨年も今年も触れさせていただきましたが、先生たちがこの3年間で大量に退職されますので、このような施策を積極的に行い、若い先生たちのスキルアップを図</p>

教育長	<p>っていただきたいと思います。授業の手法だけでなく、生徒指導の機能を生かした授業を含めて、先生たちがスキルアップしていけるよう、お願いしたいと思います。</p> <p>他に何かありませんか。</p> <p>(「無し」の声あり)</p>
教育長	<p>無いようですので、報告の(9)から(12)まで事務局より説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>(「大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について」を、資料により報告)</p> <p>(「大館市生涯学習奨励員の委嘱について」を、資料により報告)</p>
中央公民館長	<p>(「大館市立中央公民館運営審議会委員の変更について」を、資料により報告)</p> <p>(「大館市勤労青少年ホーム運営委員会委員の変更について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>(9)から(12)までの報告について、質問やご意見等ありませんか。</p> <p>(「無し」の声あり)</p>
教育長	<p>無いようですので、報告の(13)から(16)まで事務局より説明をお願いします。</p>
スポーツ振興課長	<p>(「大館市スポーツ・文化合宿誘致促進事業の利用実績について」を、資料により報告)</p> <p>(「大館市トップスポーツイベント開催支援補助金交付要綱の制定について」を、資料により報告)</p> <p>(「大館市市民プール整備検討委員会設置要綱の制定について」を、資料により報告)</p> <p>(「大館市スポーツ推進審議会委員の変更について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>(13)から(16)までの報告について、質問やご意見等ありませんか。</p>

教育長	大館市スポーツ・文化合宿誘致促進事業について、今年度の見込みを教えてください。
スポーツ振興課長	現在、実施済みの団体は1団体です。この後の連休期間中に実施を予定しているのが6団体です。タクミアリーナにはトランポリンの団体が連休中に入ります。グリアス田代には高校生のバドミントンで、遠い所では山梨などから来る予定です。この6団体に補助することにより、当初予算額の全てを使い切る状況です。
教育長	このように、スポーツ・文化合宿誘致促進事業は活用されていますので、ご理解願います。他に何かありますか。  （「無し」の声あり）
教育長	無いようですので、議事に入ります。協議第10号について事務局より説明をお願いします。
スポーツ振興課長	（「協議第10号 大館市花岡総合スポーツ公園に関する条例の制定について」を、資料により説明）
教育長	協議第10号について2点あります。1点目は、多目的プールと多目的室内運動場の使用料を、圏域内の在住者と圏域外の在住者の2本立てにすることについて、2点目は、中学生の使用料の扱いについて、ご意見をお聞かせください。確認ですが、花岡以外で圏域内、圏域外の区別をしている体育施設はありますか。
スポーツ振興課長	ありません。
委員	圏域内、圏域外の区別を設けた理由は何でしょうか。
スポーツ振興課長	譲り受けるときに、県から圏域内の在住者が利用できる施設にするよう、話があったので圏域内と圏域外に分けました。
教育長	市立の体育施設については、圏域外の方たちにも同じ料金で利用していただいていますので、区別する必要があるのでしょうか。一律にした方が良いのではないのでしょうか。
委員	出来るだけ多くの方に利用していただきたい、そして、花岡にいろいろな人が行き交流するという狙いもあると思います。その辺の趣旨を生かすとなれば、出来るだけ皆さんが、利用しやすいようにした方が良いと思います。支障がないのであれば、あまり枠を作らない方が良いのではないのでしょうか。



教育長	夏休みなど、東京からお孫さんが来て、一緒に行きやすいようにした方が 良いのではないのでしょうか。使用料については、これまでのプールと同じ使 用料の設定でやっていけると思っていますので、その方向でお願いします。
スポーツ振興 課長	分かりました。
教育長	次に中学生の使用料について何かありますか。
委員	部活動で使う場合、使用料を減免出来ればありがたいと思いますが、いか がでしょうか。
教育次長	市立の体育館については、中学生以下は無料になっています。多目的室内 運動場について、高校生以下を有料としたのは、リトルリーグなどを想定し たものです。小・中学校の部活動で使用する場合は、第9条の減免規定を適 用し、無料にしたいと考えていました。
教育長	学校の部活動とそれ以外のシニアなどのスポーツクラブを区別するという ことですね。
教育次長	市立体育館と考え方の統一性を持たせた方が良いので、中学生以下は減免 ではなく、最初から無料にした方が良いと思います。
教育長	学校の部活動は支援し、それ以外のものは支援しないということではなく、 市が子どもたちのスポーツをどのように支援していくか、ということだと思 います。小学校のスポーツ少年団も社会体育化しましたが、その派遣費なども 手厚く、これまでと同様にやっていますので、同じような考え方の方が良い のではないのでしょうか。
教育次長	減免規定を適用し無料にするのではなく、最初から中学生以下は無料とし たいと思います。
教育長	他に何かありませんか。  〔無し〕の声あり
教育長	それではその方向性で、協議第10号を承認してよろしいですか。
全委員	異議なし。
教育長	協議第10号を承認します。

教育長	次に、協議第11号について事務局より説明をお願いします。
各課長ほか	(「協議第11号 平成29年度6月補正歳出予算要求の主な概要について」を、資料により説明)
教育長	協議第11号について、質問やご意見等ありませんか。
委員	10款2項2目のところですか。聞き間違いかもしれませんが、作成キット購入費のところ、100万円の補助金ということでしたが、なんという補助金かもう一度お願いします。
学校教育課長 補佐	曲げわっぱ普及のためということで、大館工芸社の三倉様から100万円の寄付がありました。それを原資にして、子どもたちに還元するというものです。これまでの補助をさらにパワーアップして、ぜひたくさん使っていただきたいということから、予算要求するものです。
委員	分かりました。個人的な寄付ということですね。
教育長	3月に大館工芸社の三倉様から、そのような趣旨で使ってほしいということで、いただきました。
委員	分かりました。
教育長	1個当たりの保護者負担はいくらになるのでしょうか。
学校教育課長	1,600円程度の保護者負担でしたが、半額の800円程度になります。
委員	雪沢小学校で一度、あの器でごちそうになりました。とても良かったです。今の器は水に対する加工がしっかりしているので、家でも使いたいと思えるような器でした。それが800円程度で小学校の子どもたちに普及するのは、とても良いことだと思います。寄付された三倉様に感謝申し上げます。
教育長	全ての学校で行いたいのですが、曲げわっぱ協会さんで材料をそろえるのが難しいということで、4校限定で行います。事業としては今後も続けていきたいと考えています。原材料の高騰に伴い作成費が上昇しますが、保護者負担を増やさないう、予算措置していました。そこへ寄附がありましたので、さらに保護者負担を下げられることとなります。このような経緯ですのでご理解願います。
委員	分かりました。次に文化会館外壁改修工事についてです。どのような改修を考えているのか教えてください。

教育総務課長	現在、文化会館の外壁は2種類あります。低いほうはタイルが貼られ、大ホールなどの高いほうは吹き付け塗装です。今回、剥落したのはタイルです。目地などから水が入り込み、経年劣化で落ちたものです。タイル全体の約15パーセントから約20パーセントが浮いています。今回の改修については、浮いているタイルを全て撤去すると、多額の費用が必要になりますので、タイルをピンで接着し一体化させ、その上にシートのような物を貼り、目地をなくした仕上げにする予定です。シートには大理石模様などさまざまなデザインがあり、どのような形にも出来ますので、見た目を石でできたような建物にしたいと考えています。
委員	上から下まで、全体をそのようにするのでしょうか。
教育総務課長	タイルの部分だけです。上の塗装部分は、引っ張り試験を行った結果、大丈夫でしたが、劣化してきているので再塗装したいと考えています。この方法が一番安価で工期も短いので、文化会館の貸館に影響が出ないと考えています。
委員	デザイン的には上下でツートンのようになるということですね。
教育総務課長	そうです。大館の文化の象徴ですので重厚感を持たせたいと考えています。いろいろ工夫したいと思っています。
委員	分かりました。
教育長	他に何かありませんか。
	(「無し」の声あり)
教育長	質疑等無いようですので、協議第11号を承認してよろしいですか。
全委員	異議なし。
教育長	協議第11号を承認します。
教育長	その他に入ります。何かありましたら発言願います。
教育総務課長	(次回の開催日程について)
教育長	他に何かありませんか。
	(「無し」の声あり)

教育長	それでは、これをもちまして教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後5時10分